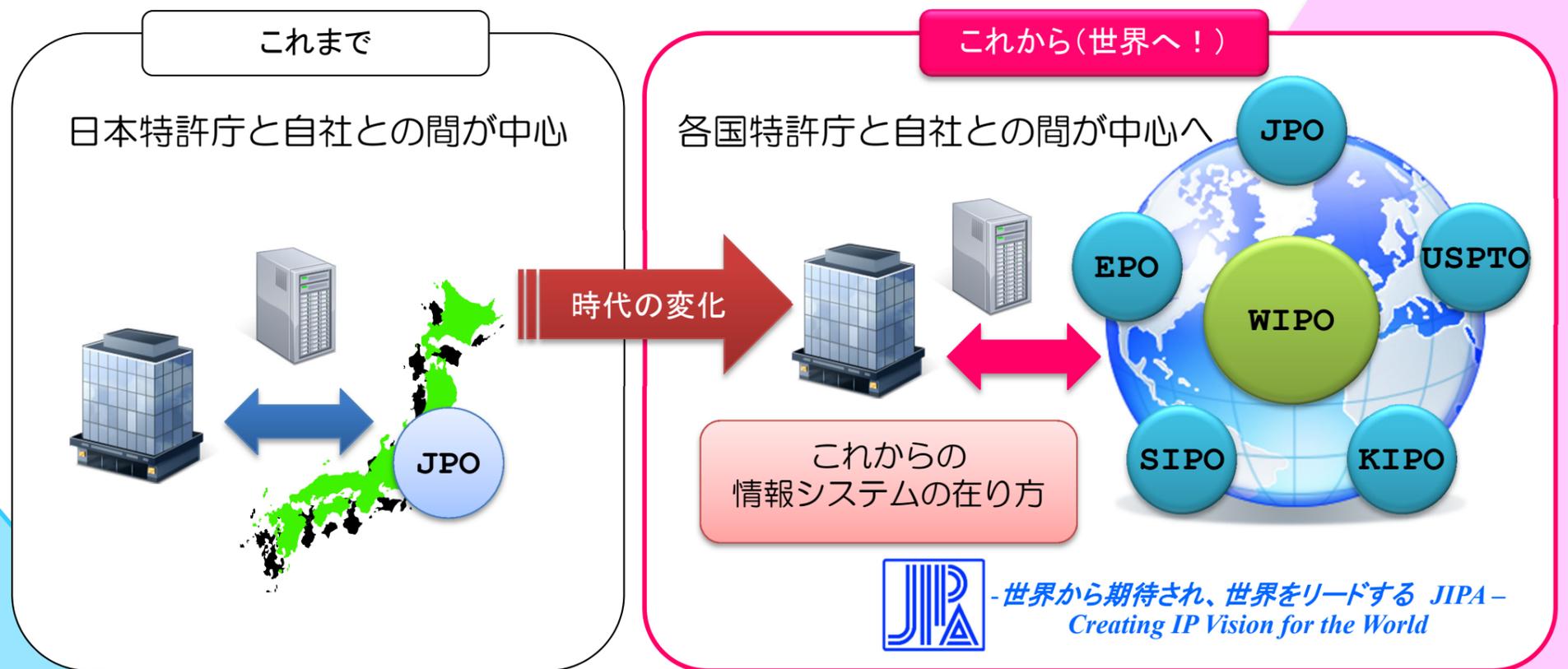




ミッション

企業の知的財産活動を支えるため、各国の特許庁や特許事務所を経る知財情報に関する調査・研究、並びに企業内での知財情報の活用に関する調査・研究を行い、企業内外の情報システムのあるべき姿に関する情報・提言を国内外の企業・特許庁・特許事務所に向けて発信する。



活動テーマ1

グローバルな知財情報の効率的かつ正確・迅速なデータ処理方法の研究

電子的知財情報の流通の前提となる、各国庁書類の書類・項目のコード化・共通化の可能性について、エンド・ユーザの立場から研究する。

活動テーマ2

社外管理手段活用の可能性の検討

各社の理想とする仕事の在り方を実現するために、世の中に存在するあらゆる管理手段の中から、各社の事情にあった管理手段を選定し、最適な環境を構築するための必要な情報を調査・検討する。

特許庁次期システム、ワンポータルドシエ、グローバルドシエ、インターネット出願ソフトに関するユーザ意見を特許庁へ提出。意見交換会もあり！

今後の研究・検討テーマ(予定)



経営判断に資する

意思決定支援システムの検討

知財分析ツール、群管理手法、
他社特許管理、社内ビッグデータの知財活用



将来の知財管理システム と知財業務の在り方

庁システムを前提とした自社システム、
クラウドサービス、パッケージソフトの活用



グローバル・ドシエ等の 国境を超えた取組に 対する提言

万国共通知財システム、WIPO一元データ管理、
直接出願/中間、機械翻訳

各国特許庁のIT化の 取組に対する提言

JPO最適化計画、パソコン出願ソフト、
書類コード/制度統一、データ連携